

フードドライブ

食材90点集まる

神奈川・JA相模原市

【神奈川・相模原】

JA相模原市上溝支店の組合員で組織する、同支店みどり組合協議会は、持続可能な開発目標（SDGs）と地域貢献活動に力を入れている。このほど今年で3回目のフードドライブを同支店経済窓口前で行った。最終日に

は組合員7人がサトイモやダイコン、ジャガイモなど、9種類の野菜を寄贈。乾麺や缶詰などと合わせ食材90点を「フードコミュニティ」に渡した。寄贈品はフードバンク活動団体を通じて、子ども食堂や生活困窮者などに配られる。

同会の高橋幸一会長は「多くの食材が集まった。今後も支店と協力して活動を広めていきたい」と話した。



たくさん野菜などを寄付する会員ら

（神奈川県相模原市で）